

ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団体名	NPO法人低炭素未来都市づくりフォーラム		
団体の所在地	神戸市須磨区	代表者名	理事長 松井 繁朋

1. 事業名	ダイナミックプライシング手法による家庭の省エネ行動の促進事業		
2. 実施期間	平成27年6月1日から平成28年3月31日		
3. 主な実施場所	南あわじ市沼島		
4. 活動形態	普及啓発活動、実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>南あわじ市沼島地区の50世帯(スマートメータ及びタブレット(iPat)が設置・配布されている。)を対象に、電力消費量の見える化を行うとともに、夏季(8月26日～9月8日)及び冬季(1月19日～2月1日)において、ダイナミックプライシングによる、電力消費量の抑制行動実証実験を実施した。</p> <p>実験方法は、参加50世帯にあらかじめ、7000ポイント(1ポイント1円に相当)を配布し、太陽光発電を電源とし、日々の電力供給能力に応じ、電気料金に相当するポイント(電力 kWh 当たり、20、30、40ポイント)を上下させ、高いポイントに設定された日は特に、省エネ行動を促し、電力消費量に応じてポイントを控除していき、残ポイントについては、実験終了後にボーナスとして還元する。</p> <p>削減効果の解析は、立命館大学島田教授、神戸大学松本助教、イー・コンサル越智研究員の協力のもと、気温、家屋構造、家電製品の使用状況などの電力消費に影響を与える因子を説明変数として、電力消費量の推計式を作成し、パネルデータ分析により定量化した。</p>		
6. 成果・反響・反省点等	<p>夏季においては、13.8%の電力消費抑制効果が得られた。また、冬季においては、統計的に優位な値ではなかったが、9.5%の削減となった。</p> <p>冬季の期間中に厳しい寒波が襲来し、省エネ行動が十分に取れず、結果的に統計的に優位な値とならなかった。</p>		
7. 成果物	夏季実証実験及び冬期実証実験結果報告書。		
8. 活動写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">(実証結果勉強会風景)</p>		